

編集発行
 日本共産党鶴岡市議団
 鶴岡市美原町16-5
 電話22-3313

高橋 ちづ子
 智子
 いわぶち友
 国会議員連絡所
 鶴岡市美原町16-5
 ☎22-3313
 FAX24-4096

無料生活相談所
 関 徹
 長者町11-26
 24-2414
 加藤 太一
 稲生2-6-6
 24-5935
 加藤 鉦一
 宝徳仲田56
 64-3941
 菅井 巖
 中 桶 9 6
 33-0534
 坂本 昌栄
 稲生2-33-47
 24-5993
 山田 守
 宝田1-9-1-31
 23-6548

文化会館工事契約6億円増

バイオ研究支援増、小学校3校廃校へ

鶴岡市議会6月定例会は13日(火)から30日(金)まで開かれます。

するものです。

バイオ研究に支援増

6月市議会13日開会

鶴岡市議会6月定例会は13日(火)から30日(金)まで開かれます。

当局提案の議案は、

繰越計算書の報告3件、専決処分承認1件、補正予算1件、条例4件、事件8件の合計17件です。

平成29年度補正予算は、一般会計で5億3888万8千円を追加し、予算総額を693億3088万8千円と

補正予算では、慶應

先端研に隣接した先端研究産業支援センター(レンタルラボ)に実験用マウス飼育施設を約1億円で建設します。

鶴岡市は平成28年度採択44件に対し29年度は97件と2.2倍になり、当初予算2500万円に2億1579万

県の産地パワーアップ事業は国のTPP関連の「強い農業づくり支援」で、生産コストの10%以上の削減や、販売額又は所得額の10%以上の増加などを成果目標とした計画に、国庫2分の1を助成するものです。



円が不足となりました。

中山間集落モデル農業実践事業130万円は、一般財団法人地域活性化センターの助成で、温海地域の焼き畑温海かぶ栽培のモデル事業です。

3小学校廃校―安倍政権の方針忠実に実行する榎本市政
 条例では、学校統合を定める「市学校設置条例の一部改正」が提案されます。

第2期鶴岡市学校適正配置基本計画(2015年11月)に基づき、栄小を京田小に、長沼小を藤島小に編入。羽黒一小は羽黒二小に編入し校名を羽黒小に変更するものです。

「第1期計画」では、11校の統合(湯田川・田川・朝日大泉・大網・小堅・由良・五十川・福栄・山戸・羽黒四・加茂の各小学校)が行われました。

歩いて通える学校が廃止され、スクールバス

話しあうことが罪になる「共謀罪」に反対する市民集会在1日、鶴岡公園やすらぎ広場で開催されました。「共謀罪法案の衆議院における強行採決に抗議し、安倍首相の暴走阻止、共謀罪法案の廃案と安倍首相の退陣を求める決議」を採択し、市内をデモ行進しました。

ス通学が拡大し、コミュニティの中核施設としての学校を失った地域は衰退の危機となります。

第1次安倍内閣のとき、財政制度等審議会の建議(2007年6月)で「小規模校は非効率」「学校統合の推進」を打ち出し、第2次安倍政権の「骨太の方針2014」に基づき、文科省の60年ぶりの統合基準改正で「適正規模・適正配置等に関する手引」(2015年1月)が出され、それに忠実に榎本市政が学校統合を進めた結果です。

文化会館建設費倍増の責任不明確

鶴岡市文化会館改築工事請負契約の一部変更について、平成26年10月10日議決の78億8400万円に6億22400万円に増額し、84億8621万7720円に変更するものです。(2面につづく)

平成29年度 補正予算一覧表(6月補正)

款	項	目	担当課	事業名	補正額	財源内訳				摘要
						国県支出金	市債	その他	一般財源	
2	1	6	政策企画課	先端研究産業支援センター拡張事業	99,216	49,608	44,600		5,008	国の地方創生拠点整備交付金の内示に伴う先端研究産業支援センターの拡張整備工事費等
2	1	6	政策企画課	松ヶ岡地域振興事業	57,859	28,928	27,400		1,531	国の社会資本整備総合交付金の内示に伴う松ヶ岡開墾場内の駐車場整備工事費等
2	1	6	政策企画課	日本遺産魅力発信推進事業	6,288	0			6,288	日本遺産の魅力発信及び日本遺産を通じた交流人口の拡大による地域活性化推進経費
2	1	13	コミュニティ推進課	自治組織等運営活動対策事業	4,200	0		4,200	0	一般財団法人自治総合センターの助成決定に伴う遊具整備に係る補助金
6	1	4	農政課	産地パワーアップ事業	215,793	215,793				県の産地パワーアップ事業に係る補助金の増額
6	1	5	農山漁村振興課	中山間集落モデル農業実践事業	1,300	0		1,300	0	一般財団法人地域活性化センターの助成決定に伴う補助金の増額
7	1	2	商工課	企業立地促進事業	34,068	0			34,068	大山工業団地の分譲に係る用地所得助成金
7	1	4	観光物産課	観光地美化整備事業	3,260	1,630	1,500		130	県の自然公園再整備費補助金の内示に伴う月山八合目公衆トイレ改修実施設計業務委託料
8	5	2	都市計画課	鶴岡市歴史的風致維持向上計画事業	5,900	2,950			2,950	国の社会資本整備総合交付金の内示に伴う鶴岡公園内堀周辺道路修景計画策定業務委託料等
9	1	1	消防本部	応急処置用資機材整備事業	34,065	13,959	18,400	1,664	42	国の緊急消防援助隊設備整備費補助金の内示に伴う高規格救急自動車購入経費(1台)
9	1	2	消防本部	非常備消防維持管理事業	2,149	2,149			0	国の消防団加入促進支援事業の受託に伴う女性消防団員の募集・育成経費
9	1	5	防災安全課	地域防災対策事業	1,000	0		1,000		一般財団法人自治総合センターの助成決定に伴う防災備品整備に係る補助金
10	2	2	管理課	小学校理科教育等設備備品整備事業	3,500	1,750			1,750	国の理科教育等設備整備費補助金の内示に伴う教材購入経費
10	2	2	管理課	小学校通学対策事業	63,290	20,040	41,300		1,950	国のへき地児童生徒援助費等補助金の内示に伴うスクールバス購入経費(6台)
10	2	2	学校教育課	ICT教育環境整備推進事業	5,500	1,408			4,092	県のICT教育環境整備推進事業費補助金の内示に伴う可動式パソコン等購入経費
10	3	2	管理課	中学校理科教育等設備備品整備事業	1,500	750			750	国の理科教育等設備整備費補助金の内示に伴う教材購入経費
					538,888	338,965	133,200	8,164	58,559	

債務負担行為の変更	事項	期間	限度額
山形県農林漁業天災対策資金利子補給		平成29年度から平成39年度まで	融資総額33,000千円の融資残高に対し、年0.7%以内の割合で計算した額

大荒ごみ処分場問題

市民の会が署名を提出

1日、「大荒地内市ごみ最終処分場」を考

区で地区の住民数の36%にあたります。

めれば地区の意思と認められるのか「この2年間経過して不調ということにはならないのか」など疑問が出されました。

える会が、「ごみ最終処分場の

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

ンセンターで佐藤市民部長に手渡しました。

佐藤市民部長の「要望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

市民の会の佐藤安太郎さんは「市は大荒ありきで強引に押し進めようとしている。上郷地区自治会への事業説明会や先進地視察を実施し『外堀を埋める』

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

ような姑息な手法をとろうとしている。それらを既成事実

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

ようにしている」として、この状況を憂慮し4月から署名活動に取り組んできたことを明らかにしました。

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

上郷地区住民の36%が署名

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

1600人の署名のうち820人が上郷地区

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

5月31日(水)、全労連東北地方協・山形県労連が県に対しておこなった、最低賃金引き上げなどの要請行動に同席しました。

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

県から、「要請の趣旨に沿って引き続き努力する」旨、説明があり、他県からの参加者は、山形県が非正規雇用労働者の正社員化と処遇改善支援策を打ち出し、国に

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

対しても取り組みの強化を要請していること、最低賃金引き上げについても国に全国一律最低賃金制度を求めていることなどを高く評価していました。(県議 関 徹)

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

※写真右から2人目が関

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

最低賃金引き上げなど国に求める

望内容を市長に伝えるとともに地域の皆さんの理解を得たい」との答えに「何人署名を集

加藤太一市議が同席しました。

2017年原水爆禁止 国民平和大行進

6月17日(土)	6月18日(日)	6月19日(月)
9:00 庄内町引継ぎ集会	9:15 出発集会	8:30 出発集会
9:30 出発	9:30 随神門前出発	9:00 鶴岡市役所出発
10:00 乗慶寺	9:50 正善院	9:20 禅龍寺
10:30 宝護寺	10:30 金剛樹院	10:10 旧7号交差点
11:00 眞秀寺	11:10 大鳥居 写真撮影	10:40 かぶモニユメント
12:00 洞泉寺	12:00 昼休み	11:00 あつみ温泉駅
12:30 猪子公民館	13:00 鶴岡駅出発集会	11:10 温海庁舎歓迎集会
13:30 押切郵便局出発	13:25 日吉町アーケード	昼休み
14:10 三川町歓迎集会	13:30 山王通り	12:30 出発
14:40 出発	13:36 銀座通り	12:40 釜谷坂トンネル
15:00 ラコス	南銀座通り	12:50 JAたがわオートパル
15:10 多福院	13:50 常念寺	13:00 鼠ヶ関関所跡
	14:25 朝暘第一小学校	13:30 弁天島ビ-ビツァ-
	美原町交差点	新潟へ引継ぎ集会
	15:00 鶴岡市役所歓迎集会	

平和観音霊場などの寺院を巡礼し、戦争犠牲者と広島・長崎の原爆犠牲者ならびに東日本大震災被災者の皆様にご冥福の祈りをささげます。



教育委員会管理課入札結果 () 内は予定価格

6月1日入札分

- ・市立櫛引西小学校体育館照明設備耐震化工事(繰越明許)(入札15業者) 日栄産業(有) 7,480,000円 (7,790,000円) 工期~9/12 (落札率96.02%)
- ・市立朝暘第五小学校体育館照明設備耐震化工事(繰越明許)(入札15業者) エヌエス電工(株) 7,600,000円 (7,920,000円) 工期~9/15 (落札率95.96%)
- ・市立鶴岡第一中学校体育館照明設備耐震化工事(繰越明許)(入札11業者) アベ電工(株) 12,400,000円 (12,840,000円) 工期~9/12 (落札率96.57%)
- ・市立温海中学校体育館照明設備耐震化工事(繰越明許) 中止
- ・市立櫛引西小学校体育館天井等撤去工事(繰越明許)(入札22業者うち1業者辞退) 十和建設(株) 19,380,000円 (19,780,000円) 工期~9/12 (落札率97.98%)
- ・市立朝暘第五小学校体育館天井等撤去工事(繰越明許)(入札23業者うち1業者辞退) 笠原建設工業(株) 18,300,000円 (18,720,000円) 工期~9/15 (落札率97.76%)
- ・市立鶴岡第一中学校体育館天井等撤去工事(繰越明許)(入札23業者うち1業者辞退) 日栄産業(有) 24,600,000円 (25,120,000円) 工期~9/12 (落札率97.93%)
- ・市立温海中学校体育館天井等撤去工事(繰越明許) 不調

農山漁村振興課入札結果 () 内は予定価格

6月1日入札分

- ・油戸海岸保全施設改良事業 油戸漁港離岸堤測量業務委託(油戸地内)(入札11業者) (株)鈴木久測量設計事務所 4,300,000円 (4,490,000円) 期間~10/27 (落札率95.77%)

土木課入札結果 () 内は予定価格

6月1日入札分

- ・早田9号線法面測量設計業務(早田地内)(入札11業者) (株)鈴木測量事務所 3,880,000円 (4,081,000円) 期間~9/29 (落札率95.07%)

下水道課入札結果 () 内は予定価格

5月31日入札分

- ・市集落排水事業 羽黒中央地区管路施設3~13号路面復旧工事(羽黒町荒川他ほか地内)(入札7業者) 鶴岡建設(株) 34,700,000円 (35,848,000円) 工期~9/25 (落札率96.80%)
- ・市集落排水事業 羽黒中央地区管路施設103号新設工事(羽黒町上野新田地内ほか)(入札11業者うち1業者辞退) (株)誠朋建設 33,300,000円 (34,460,000円) 工期~11/30 (落札率96.63%)
- ・市特定環境保全公共下水道事業汚水5060~5064号新設工事(小波渡地内ほか)(入札18業者) (株)三浦土建 44,750,000円 (46,190,000円) 工期~30/1/29 (落札率96.88%)

(1面のつづき)

内訳はインフラスラ イド額が1億8706万3560円、変更工事額が4億1515万4160円です。

金属屋根下地をボードからコンクリートに変更や、エントランスホールなどの吊り天井を直接固定に変えるなどの説明があります

が、平成24年3月の当初計画での本体工事費約40億円の倍以上となった原因と責任は不明確です。

建築場所の問題と複雑な屋根の設計、地元業者の工事参加拒否や、入札参加が1JVのみで大手ゼネコン発注など、大きな問題が残ります。